

令和4年第12回刈谷市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和4年12月22日(木) 午後2時00分
- 2 場 所 刈谷市役所 5階 502会議室
- 3 議事日程
  - 第1議事 前回会議録の承認について
  - 第2議事 教育長報告
  - 第3議事 承認第21号 専決処分(学区外就学)について
  - 第4議事 部課長報告
    - 各課定例報告
    - 令和4年12月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告
    - 学校訪問等から要望・提言したいことについて
- 4 出席委員

教 育 長	金 原 宏
委 員	浅 井 優
(教育長職務代理者)	
委 員	鶴 田 英 孝
委 員	小 川 耕 示
- 5 委員以外の出席者

教 育 部 長	岡 部 直 樹
教育調整監兼教育総務課長	柴 田 桂 児
学 校 教 育 課 長	加 藤 祐 介
生 涯 学 習 課 長	石 川 晴 雄
スポーツ振興監兼スポーツ課長	坂 東 知 道
教育総務課課長補佐	加 藤 史 彦
教育総務課総務係長	近 藤 亜由子
教育総務課総務係主任主査(書記)	落 合 愛
- 6 欠席者

委 員	石 田 芳 加
-----	---------
- 7 傍聴人  
4名

開会宣言

会議開始時間 午後2時00分

【第1議事】

教育長：第1議事 前回会議録の承認について上程

教育総務課総務係長：前回定例会の会議録について訂正が無い旨を報告

教育長：第1議事について質疑を許可

【第2議事】

教育長：第2議事 教育長報告について上程

教育長報告

- 11 / 18 ・ 定例記者会見
- 20 ・ 挟間美帆&デンマークラジオ・ビッグバンド
- 21 ・ 行政経営会議
- 25 ・ 日本公衆電話会東海統括支部 子ども手帳寄付
- 27 ・ 令和4年度刈谷市民文化祭美術展表彰式
- 29 ・ 校長会
- 30 ・ 本会議
- 12 / 1 ・ 本会議
  - ・ 市民大学講座（赤星憲広）
- 2 ・ 本会議
  - ・ 予算審査特別委員会
- 3 ・ 小中学校音楽会
- 4 ・ 刈谷子ども文芸祭表彰式
- 5 ・ 行政経営会議
- 6 ・ 年末交通安全市民運動県内一斉大監視
- 7 ・ 刈谷市学校保健会役員会
- 8 ・ こくみん共済 横断旗寄付
- 9 ・ 市民文教委員会
- 11 ・ 刈谷文化協会表彰式
- 12 ・ 刈谷市小中学校PTA連絡協議会情報交換会
- 13 ・ 行政経営会議
  - ・ 教科指導委員会
- 15 ・ 美術館 刈谷っ子ギャラリー（住吉小）
- 16 ・ 本会議
- 19 ・ 教育委員会点検・評価委員会
  - ・ 中学生シャトルズラグビースクール全国大会出場 市長表敬訪問
- 20 ・ いじめ問題対策連絡協議会
  - ・ 富士松南小学校 環境絵画コンクール最優秀賞表敬訪問
  - ・ 二十歳の集い実行委員会
- 21 ・ 行政経営会議
- 22 ・ 教育委員会定例会
  - ・ 亀城小学校合唱部 CBC 子ども音楽コンクール表敬訪問

教育長：第2議事について質疑を許可

質疑なし

第2議事

承認

【第3議事：承認第21号】

教育長：第3議事 承認第21号 専決処分（学区外就学）について上程

学校教育課長：承認第21号について説明

教育長：承認第21号について質疑を許可

質疑なし

第3議事

承認第21号

承認

【第4議事：部課長報告】

教育長：第4議事 各課定例報告について上程

教育調整監兼教育総務課長：1月分給食献立、1月分アレルギー献立表について説明

学校教育課長：12月1日現在の児童・生徒数について説明

1月分行事予定について説明

生涯学習課長：11月分生涯学習関係施設利用状況について説明

11月分市民休暇村客室等稼働状況について説明

11月分総合文化センター、図書館の利用状況について説明

総合文化センターの今後の予定案内

スポーツ振興監兼スポーツ課長：11月分体育施設使用状況について説明

1月分行事予定について説明

教育長：第4議事 部課長報告のうち、各課定例報告について質疑を許可

浅井委員：富士松 FC ゴスペラーズカップについて、ゴスペラーズの酒井さんが富士松出身  
ということで伺っているのですが、いつ頃から開催されているものですか。

教育部長：10～15年前から行っている事業で、元々酒井さんが子どもの頃富士松 FC に  
入っておられた関係で話をしたところ、協力すると言っていたと聞いて始まったと聞  
いております。

教育長：第4議事 部課長報告のうち、令和4年12月議会一般質問、市民文教委員会質問  
事項報告について上程

教育調整監兼教育総務課長：高齢者、障がい者等に対する防災支援について（一般質問 谷  
口睦生議員）の答弁内容について説明

教育調整監兼教育総務課長：小中学校の太陽光発電について（一般質問 揚張慎一議員）の  
答弁内容について説明

教育調整監兼教育総務課長：（予算）校舎等改修事業について（市民文教委員会 牛田清博  
委員）の答弁内容について説明

学校教育課長：子を伸ばす取組について（一般質問 葛原祐季議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：小中学校におけるジェンダー平等教育について（一般質問 山本シモ子議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：子どもの権利が尊重される学校づくりについて（一般質問 城内志津議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：刈谷市小中学校教員の業務負荷低減について（一般質問 鈴木浩二議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：児童・生徒の登下校時の安全について（一般質問 揚張慎一議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：刈谷市のDXの推進について（一般質問 黒川智明議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：学校部活動の地域移行について（一般質問 蜂須賀信明議員）の答弁内容について説明

学校教育課長：（所管）補い学習について（市民文教委員会 伊藤幸弘委員）の答弁内容について説明

学校教育課長：（所管）小中学生による犯罪・補導について（市民文教委員会 新海真規委員）の答弁内容について説明

学校教育課長：（所管）就学支援について（市民文教委員会 牛田清博委員）の答弁内容について説明

生涯学習課長：（予算）市民館施設改修事業について（市民文教委員会 新海真規委員）の答弁内容について説明

生涯学習課長：（議案）議案第82号指定管理者の指定について（市民文教委員会 牛田清博委員）の答弁内容について説明

スポーツ振興監兼スポーツ課長：刈谷球場関係について（一般質問 揚張慎一議員）の答弁内容について説明

スポーツ振興監兼スポーツ課長：（予算）ウィングアリーナ刈谷等施設改修事業について（市民文教委員会 新海真規委員）の答弁内容について説明

スポーツ振興監兼スポーツ課長：（所管）学校体育施設スポーツ解放での小学校体育館の空調設備利用について（市民文教委員会 加藤幹樹委員）の答弁内容について説明

教育長：第4議事 部課長報告のうち、令和4年12月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告について質疑を許可

鶴田委員：自転車通学のヘルメットの件についてご質問があったと思いますが、これは基本的には着用は義務ではないということですか。

学校教育課長：小学校も中学校も自転車に乗る際にはヘルメットの着用を勧めております。また、自転車通学者に関しては、許可をする前提としてヘルメットを着用することとしております。

鶴田委員：個人的な意見ですが、確かに自主性に任せるのも必要かと思うのですが、子ども

の安全を担保するという観点からすると、ちょっと強く指導すべきことかなと思います。国の方も今後ヘルメット着用に関しては、かなり強い調子でやっていくという風に聞いておりますので、できれば普段の生活の中でも着用するようにという指導があってもいいのではないかとというのが私の意見です。

学校教育課長：学校といたしましても、義務化されていますので普段の生活の中でもヘルメット着用をするようにという指導はあります。ただし、あくまでも子どもたちの私生活ですので、強くは指導していません。

鶴田委員：蜂須賀議員からのご質問の中で、部活動の地域移行の外部指導者の報償費についてご質問があったようですが、基本的に部活動の外部委託については、その学校を設置する自治体が、自治体の責任で外部移行をなささいというご指導があったように記憶しているのですが、これは今後、ずっと市の予算でやっていくのか、それとも将来的にはある程度国や県の方から、この事業に関して補助が出るというような見込みはあるのでしょうか。

学校教育課長：部活動の地域移行に関しては、国や県からある程度の補助はあると考えております。ただ、いずれ部活動という形がなくなって、完全地域移行のクラブチームとなった場合に、市から補助をするかについては未定です。

鶴田委員：今まで議論した中でも、教育の一貫でと言うと専門性の高い指導との両立が非常に難しいと思っていますので、まだ結論は出ないとは思いますが、子供が興味を持った内容についてはサポートできるような体制が、今後も維持されるといいと感じます。

教育長：学校訪問を振り返り、委員の皆様にご感想や意見等をお聞きしたいと思います。

浅井委員：コロナ禍になって3年ほど経過し、最初の頃は本当に色々なことを変えざるを得ない状況から、先生の方が今この状況を作ってくださっていて、ようやくやり方等に慣れてきている様子が見えてきました。今後、コロナが収まったら上手に付き合っていくかという中で、今まで外圧で変えざるを得ない状況になってしまって、泣く泣く縮小化や、中止したこともあったのですが、少し前向きに捉えんとするのであれば、これを機会に大きく見直してみても、やらなくてもよかったこと、縮小してもそんなに結果は変わらなかったこと、先生方の負担を考えて、今後はこれを引き続きやるのか、縮小するのか、また戻すのか、はたまたもっと手厚くしなければいけなかったのではないのかと、色々なことがようやく少しずつ見えてきたのではないかと思います。そういったことを考える、いいきっかけにさせていただいて、今後またよりよい学校運営をしていただけたらと感じました。

要望が二点ございます。一点目は学校訪問の際に、学校概要をご説明していただくのですが、いろんな施策としてこういうことをしましたという手段をご報告いただくのですが、できればその手段をやったことによって何がどう変わったかという結果も併せて教えていただくと、こんなふうに学校が変わったのだとか、上位目標には教育大綱の目指す姿があると思うので、その姿にどれだけ近づいているのかというのをより分かるように結果をご説明していただくとありがたいなと思います。

あと二点目は学校訪問に行くと、どうしても先生たちが頑張っていてキラキラしている姿を見せてくださるのですが、そうじゃない学校が抱えている不安や大変なこともあるのかなと思います。そういうことも一緒になって考えていって、よりよい学校をするためにはどうすればいいのかなというのを考えさせていただきたいので、そういった先生方の現状ですとか、生の声等々も少し私達の耳にも入ると嬉しいなということを思いました。

鶴田委員：学校の中もコロナ対応というものがある程度進んできて、アフターコロナ、ウィズコロナを見据えた活動になってきているというのを感じる機会が多かったように思います。授業を見ていると、やはり授業中でのコミュニケーションの復活というのを強く印象に持ちました。今までなかったペアトークですとか、グループトーク、あと教室全体での話し合いというのが復活してきたなというような印象です。

また、今回ちょうど時期が重なって非常に有効活用されたタブレット、ICTの活用ですが、今まではとにかくまず使わなければという様な動きがあったのですが、それが、使うべきところで適切に使うという形に変わってきたのかなという印象です。今までは、いわゆる個別の学びでタブレットを使用していましたが、今回プロジェクターが入り、皆で話し合う、協働する学びというのも見据えた事業に、徐々になってきていると感じました。

それと、ICTだけではなく、印象に残ったのは、各校が実物に触れるということを中心に意識した授業もやられているということです。本物の笹を使ったり、竹とんぼも自分で作ったりとか、そういうこともやっぱり必要だという風に先生方が感じておられるということは、非常にありがたいなと思いました。

またコロナ中にはなかった、外部の活用というのを、すぐに始められたという印象で、例えばある中学校では、税理士の先生に来ていただいて授業をやってみるとか、また別の中学校では校則の見直しを自主的にやられているのですが、接遇インストラクターの方を呼んで、子供たちが自分で考えて意見を聞いていました。今までコロナでいろんなコミュニケーションが遮られた中で、徐々に外とのコミュニケーションが復活しているなという印象を受けました。

後は、学習自体についてですが、事前によくいろんな学校でご説明がありましたが、やはり探求というものをかなり意識した授業がやられているのかなと思いました。ある中学校では、実験方法自体を子どもたちに自分で考えさせるとか、また別の中学校では動画をまず見せて、その理由を今までの知識で、ああではないか、こうなのではないかと議論しているという姿がすごく印象的で、やはり一つの事象について深めて、深い学びをしていくというのが、定着していると思いました。

あとは例年通り、かなり子ども一人一人のフォローというのは各学校意識されていて、変わらず昇降口で全員を迎えるとか、必ず子どもたちに1回声をかけるという活動が継続されていたというのは非常にありがたいなと思っております。

最後に、要望なのですが、今回すごく印象に残ったのは、ある小学校で、夢タイムノートというのがありまして、何でもいいから自分の好きなことをテーマアップして、それを自分たちでどんどん調べていって自分の学びをうまく深めていくという

取組みです。授業自体で、いろんな学校でいいところを共有するというのは、やられていると思うのですが、授業じゃないところ、各学校の個別の取組みでもすごくいいものがあるので、こういうものも他の学校と共有する機会を持っていただいて、刈谷市中に広がっていけばいいなと思いました。

小川委員：私も学校訪問をさせていただいて、色々な学校を見せていただいて、去年は ICT でタブレット配布により学習のスタイルが変わってきたなということで、ご意見させていただきましたけど、今年には更に、電子黒板が導入されていたのが印象的でした。

また ICT とは別に、体育館の空調が入ったりして、かなりインフラ的に昔の学校とは違うなという印象です。実際、体育館の体育の授業でもタブレットを使いダンスを撮って、子どもたちが動きを見て、より綺麗にダンスをするなど、活用が進んだと思います。これからの新しい子どもの教育の仕方が楽しみだなと思います。ある中学校で研究発表会に行ったときも、全員に向けて、大きな画面や電子黒板で映すといった方法で教育長が生徒全員に話しかける場面がありましたけれど、昔は校庭に集まっていたものが、スタイルが変わってくるのだろうなと感じました。

先ほども、議会の一般質問の DX の話がありましたが、市の DX 推進本部では教育長が副本部長という立場で取組まれております。我々も刈谷市全体としてどういう DX に取組んで、教育の世界でどうなっていくのかというのを、来年は勉強させていただき、それをもとに学校が変わっていく姿をイメージしながら、学校訪問ができたらいとおもっておりますので、ぜひまた機会がありましたら、教育長ご指導よろしくをお願いします。

教育長：本当に ICT の関係が充実をしまして授業が変わってきました。全体で共有できるという形で出てきたため、授業がわかりやすくなってきたというのも一つの大きな成果です。

また、コロナ禍で一昨年から行事等がかなり削減されましたけれども、今年は何とか規模を縮小して、修学旅行、体育大会に運動会、合唱コンクールなどをやり切ることができました。やはり、改めて子どもたちが一緒になってやるということはいいことだなと思っております。来年度、もう一工夫しながらより参加できるような形になるといいと思っています。

ある小学校の 5 年生がみどりの学校に行くときに 6 年生の教室の窓側に「行ってらっしゃい、いい思い出作ってね」という張り紙があったそうです。それで、帰ってきたら「お帰りなさい、よかったね」というような張り紙がある。その 6 年生はみどりの学校へ行けなかった学年なのです。でもやっぱりそういう後輩のために、弟妹たちのためにそういう張り紙をやってくれたっていうことは嬉しいことだなということで、学校から連絡がありました。そうしたら、6 年生が修学旅行ときに、今度は 5 年生の方が「行ってらっしゃい、学校はまかせなさい」帰ってきたら「学校は守ったよ」そういうようなやり取りがあって、やっぱり子どもたちなりに工夫してやっているものですから、そういう子どもたちを、これからも大事にしていきたいとおもっております。

今日いただいたご意見につきましては校長会で校長先生たちに話をしながら、より良いものにしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

第4議事

部課長報告

承認

教育長：その他全体を通して質疑を許可

教育長：事務局連絡事項を許可

教育総務課総務係長：次回教育委員会定例会の日程等について確認

教育長：以上をもちまして、令和4年第12回教育委員会定例会をすべて終了いたします。

会議閉会時間

午後2時57分

教 育 長